



北陸学院中学校での英語の授業

のです。少しでも早くから着実に語彙を積み上げていった方が有利だということを説明すれば、大半の生徒は1年次から前向きに挑戦してくれそうです。

万一の失敗も、挑戦しないことにはできない「貴重な経験」であり、生徒たちには「とにかくやってみる大切さ」を、常に伝えるようにしています。

### 生徒個人と向き合う語学教育

かつて私が受け持った中学1年の生徒の中に、英語が不得意な女子生徒がいたのですが、日々接するうちに「この子は間違えるのが怖いだけでは...?」と感じたことから、私自身も在

さらに環境面で言えば、平日頃から本校の生徒たちは、キリスト教教育に基づき「他者を思いやる心」を育てていることもあり、努力している人に対し純粋に尊敬の念を抱きます。そのような環境だからでしょうか、英検に限らず、生徒たちは安心してさまざまなことに挑戦できているように思います。

校中に経験のある、英作文練習ノート<sup>①</sup>を勧めてみました。ちょうど交換日記のようなもので、「パワーアップノート」と名付けたノートに生徒が英作文を書き、それにこちらも英文で返事を書いて返します。あえて「課外」に英語と向き合う機会を設けたことで、彼女は徐々に苦手意識をなくしていきました。ノートは彼女が高校3年生になった現在も続いている、折にふれ「先生みてください!」と言って持ってきてくれます(笑)。

### ライブ感のある授業で英語への意欲を引き出す

私個人がいま目指しているのは



北陸学院中学校・高等学校 教諭

## 遠藤彩代

えんどう さよ

#### Profile

1982年生まれ。金沢市出身。国際基督教大学教養学部人文科学科卒。卒業後は企業の社員として2年間子どもに英語を教え、2007年より母校である北陸学院中学校・高等学校の教諭に。現在は高校1年生の担任教諭であり、中学校・高等学校で英語を教える。

# 「現在」と「未来」のミッシヨンの

「いま」 「これから」  
古くから定評のある「ミッシヨンの英語教育」。なぜミッシヨンは英語に強いのか—その理由と現状を、現役の英語教諭が語る。

リレートーク2011  
Vol.4

### 「英検」への挑戦を通じて 単語力と経験を積み上げる

※ 本校は、2004年にセルハイ(SELHI)に指定されたことで、それまで以上にカリキュラムが体系化され、我々英語教師は互いに連携しながら、これを実践しています。

そんな中、私自身が何よりも重視しているのは、全ての基礎となる「単語力の強化」です。

語学は、読むことも、話すことも、受験のための勉強も、本質は同じだと思っっています。幼子が母親の言葉を聞き、一つ一つ日本語を覚えていくように、まずはたくさん英単語を知り、とにかく発音してみることが大事。英語における単語はパズルのピースのようなもので、それが無いと何も始まらないのです。

本校では、単語力を身につけるための効果的な手段として、生徒に「英検」への挑戦を勧めています。推薦で大学入試にチャレンジする際にも、英検は大切な「切符」となることを入学直後から伝え、受けたことがない生徒には「とにかく受けてみよう」と声をかけます。受験はまだ先のことだと思っけていても、3年次で求められる単語量はかなりのので求められる単語量はかなりのもの

ライブ感のある授業です。たとえば生徒同士で会話をしたり、質問しあったり、授業中はずっと生徒を動かして続けることを心がけているので、終わった後はいつも喉がカラカラになります(笑)。こういった授業の「動的な部分」も、単語や文法などの基礎があれば、俄然楽しく感じられるようになります。

英語でコミュニケーションすることの楽しさを知ることが、今後の大学受験やその先にある人生のさまざまなハードルに立ち向かう「意欲」を生む—そんな人間力も授業を通じて育ててもらえるとうれしいですね。

※ Super English Language High Schoolの略で、文部科学省が指定する「スーパー英語教育推進校」。指定期間は3年間。



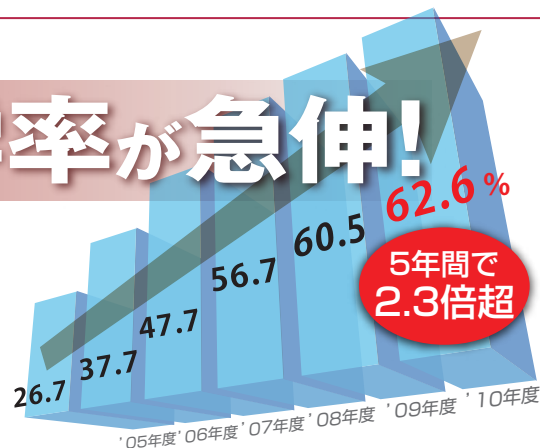
カナダへの短期海外研修に同行

月刊北國アクタス2011年10月号掲載記事



# 4年制大学への進学率が急伸!

少人数制のメリットを最大限に活かしたきめ細やかな進路指導は、**91.3%**という圧倒的な現役進路決定率に表れています。なかでも、4年制大学への進学率は、この5年間で26.7%から**62.6%**へと急伸(2.3倍超)しており、国公立大学への進学者も、今や総生徒数の10%を超えています。



## 2010年度の合格実績(すべて現役合格)

※人数はすべて「のべ人数」

### ■特別進学コース[文系・理系]

**[国公立大学]** 石川県立看護大(看護) 石川県立大(生物資源環境) 金沢大(理工学域) 金沢大(医薬保健学域)2名 滋賀大(経済) 富山大(経済) 長崎大(歯) 防衛大(理工)2名 横浜国立大(理工)

**[私立大学]** 神奈川工科大(工) 神奈川工科大(情報)3名 金沢工業大(工) 関西学院大(理工) 京都産業大(経済) 近畿大(生物理工) 芝浦工業大(システム理工) 鶴見大(歯) 東京農業大(地域環境科学) 同志社大(神) 同志社大(心理) 同志社大(生命医科学) 同志社大(文化情報) 日本歯科大(新潟生命歯) 日本女子大(理) 北陸大(薬)3名 龍谷大(経済)

**[専修学校]** 石川県歯科衛生士専門学校 石川県立総合看護専門学校 金沢医療センター附属金沢看護学校

### ■英理進学コース[文系・理系]

**[国公立大学]** 石川県立看護大(看護) 金沢大(人間社会学域) 北見工業大(工) 神戸市外国語大(外国語) 名桜大(人間健康)

**[私立大学]** 愛知学院大(文) 神奈川工科大(創造工)2名 金沢学院大(文) 金沢工業大(情報) 金沢工業大(環境・建築) 金沢工業大(工) 金沢星稜大(経済)2名 関西外国語大(外国語) 関西学院大(理工) 京都学園大(バイオ環境)2名 京都ノートルダム女子大(生活福祉文化) 京都ノートルダム女子大(人間文化) 国士館大(経営) 国士館大(21世紀アジア) 実践女子大(文) 昭和女子大(人間文化) 仁愛大(人間) 聖心女子大(文) 大東文化大(国際関係) 玉川大(農) 中央学院大(法) 帝京大(理工)2名 東海大(海洋)2名 東京女子大(現代教養)3名 同志社女子大(学芸) 東邦音楽大(音楽) 日本大(法) 法政大(経済) 北陸学院大(人間総合)8名 北陸大(薬)2名 武庫川女子大(音楽) 武蔵野大(人間関係) 明治大(経営) 立教大(現代心理)

**[短期大学]** 京都光華女子大学短期大学部 金城大学短期大学部 神戸女子短期大学 北陸学院大学短期大学部4名

**[専修学校]** 石川県立保育専門学校 金沢科学技術専門学校 金沢看護専門学校 こまつ看護学校 日本工学院専門学校

### ■一般進学コース[文系のみ]

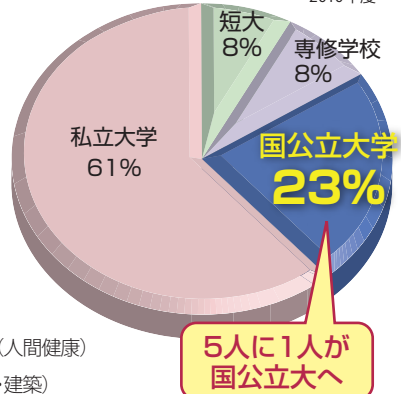
**[私立大学]** 金沢工業大(工) 金沢工業大(環境・建築)2名 京都ノートルダム女子大(心理) 共立女子大(文芸) 神戸女学院大(文) 女子栄養大(栄養) 高岡法科大(法) 東京農業大(国際食糧情報) 梅花女子大(心理こども)2名 放送大 北陸学院大(人間総合)14名 北陸大(薬) 武庫川女子大(生活環境) 桃山学院大(経営) 早稲田大(スポーツ学)

**[短期大学]** 青山学院女子短期大学 修文大学短期大学部 昭和女子大学短期大学部 星陵女子短期大学 北陸学院大学短期大学部8名 山野美容芸術短期大学

**[専修学校]** 石川県歯科衛生士専門学校 石川県理美容専門学校 大原デザインカレッジ専門学校 加賀看護学校 金沢科学技術専門学校 金沢製菓調理専門学校 金沢福祉専門学校 金沢リハビリテーションアカデミー 大阪ダンス&アクターズ専門学校 名古屋モード学園 日本ビジネススクール金沢

### 【特別進学・英理進学コース合格実績】

2010年度



# ミッションという選択

2003年に中学校の男女共学化および進学コースを導入、2005年の高校男女共学化と、ここ数年で大きく変貌した北陸学院(ミッション)。キリスト教教育のよき伝統を踏まえながら、授業をはじめとするさまざまな改革に着手したその成果は、進学実績の向上や部活動の活性化等に表れつつある。

たとえば「特別進学コース」では、2010年度国公立大学入試において一般と推薦による合格者が同数となり、これまで以上に一般入試での健闘が目立ちました。また、「一般進学コース」から初の早稲田大学合格者が出たことも、注目すべき変化の一つと言えるでしょう。



**一般入試と推薦入試、どちらも躍進した 2010年度大学入試**  
ミッションには同志社大学への特別推薦枠をはじめ、全国に約400名もの指定校推薦枠があります。例年、多くの生徒が本校の強みである、この推薦制度を利用しますが、近年では一般入試への挑戦者も急増しています。



**文武両面で実績を出せる高校に**  
「放課後がきちんと存在する学校」でメリハリのある生活を送り、何かに夢中になる体験をすることは、今後の人生において大きな糧となります。  
学校改革の中心に、「勉強プラスもうひとつ」を掲げてきたミッションには、勉強と課外活動を両立させながら、推薦制度を上手に利用して夢をかなえた先輩たちがたくさんいます。多彩な進路先で活躍する先輩たちの姿は、文武両面で実績を出せる私立高校としての評価を定着させました。今後は、部活動の活性化にもさらに力を入れ、生徒一人ひとりのより充実した高校生活をサポートしていきます。

## 学校・入試説明会のお知らせ

### 北陸学院高等学校 [3年制]

- 11月23日(水・祝) 学校・入試説明会①
- 11月26日(土) 学校・入試説明会②
- 12月 3日(土) 学校・入試説明会③

### 北陸学院中学校・高等学校 [中高一貫6年制]

- 9月23日(金・祝) 第2回学校説明会
- 11月26日(土) 入試問題解説会



●詳しくは、本校にお問い合わせいただくか、ホームページをご覧ください。

## 中学生のお子さまをもつ保護者の方へ

### 推薦入試でも公立高校との併願受験が可能

本校の推薦入試では、**公立高校との併願受験が可能です。**つまり、「合格」=「入学」の専願受験以外に、公立高校との併願受験ができるということです。さらに、要件を満たす推薦入試での入学者は、**初年度の授業料が無料となる「進学サポート奨学金制度」**を利用できる特典もあります。推薦入試・進学サポート奨学金制度の詳細については、直接お問い合わせいただくか、本校のホームページをご覧ください。

※現在の内容は2010年度のものであり、今後変更になる場合がございます。

